

改造法を思いついた

ロボフェスへ小中学生が講習会

12月16日に御坊市立ク講習会が28日に紀央あり、それぞれ講習会
体育館で行われる「き館で開かれ、大会出場
のくにロボットフェスを目指す小中学生が参
ティバル2018 全加した。
日本小中学生ロボット ロボット選手権は小
選手権」の日高ブロッ 学生、中学生の2部門
小学生のルールは、



ロボット操縦に笑顔の子ども

6足歩行のロボットを
使って、障害物を乗り
越えながらスポンジの
キューブを運ぶ「ミッ
ション・イン・ブッ
シュ」。ロボット製作
では紀央館の生徒や教
諭らの指導を受けなが
ら作り、出来上がった
後は、用意されたコー
トで練習。子どもたち
は6本の足で動き回る
ロボットに大喜び。障
害物を乗り越えられる
かなども試し、ロボッ
トの性能を確認してい
た。今後、パーツを取
り付けるなど改造が可
能で、予選や本選では
さまざまなパーツを身
につけたユニークなロ
ボットが並ぶ。

講習会の参加は3年
目で、昨年日高予選で
優勝した中田季良君
(御坊小6年)は「ロ
ボットを操縦して、い
くつかの改造法が思い
つきました。これから
いろいろ試して完成さ
せ、ことしも優勝した
いです」と話してい
た。